



Sophia Renaissance Series of Lectures

上智大学創立100周年記念事業

ソフィア・ルネッサンス連続講演会



11

国際社会への提言 = 持続可能（サステイナブル）社会にむけての社会貢献のあり方 =



秋元 義彦 氏

プロフィール = 1953年、栃木県黒磯町（現・那須塩原市）に、パン屋の長男として生まれる。1972年、法政大学経営学部に入學。アメリカ人宣教師が運営するクリスチャン学生寮で4年間生活し、世界各地の飢餓に苦しむ発展途上国を見てまわる。大学卒業後、実家のパン屋を継ぎ、1995年の阪神淡路大震災の被災者の声を参考に「長期保存可能でシットリしたパンの缶詰」を開発。日米中台で特許を取得。1998年より日本国際飢餓対策機構（一般財団法人・NGO）の運動に参加し、現在、ハンガー・ゼロ特別大使を務める。昨年から、備蓄しながら国際貢献のできる「救缶鳥プロジェクト」を立ち上げ、全国を行脚して講演とPR活動を推進。また市民参加型国際貢献および、もったいない運動のモデルになる。出演したTBSのテレビ番組「夢の扉」が、2010年度民間放送連盟賞特別表彰部門「青少年に见せたい番組」のグランプリを獲得。

ソフィア・ルネッサンス連続講演会の第十一回は、「パンの缶詰」で世界の飢餓を救う「救缶鳥プロジェクト」本部長で、株式会社パン・アキモト代表取締役社長、秋元義彦氏をお招きし、小企業でもできる継続的社会貢献について語っていただきます。

講演者：秋元 義彦 氏

株式会社パン・アキモト代表取締役社長
救缶鳥プロジェクト本部長

演 題：小さなパン屋の挑戦！

「パンの缶詰」で世界の飢餓を救いたい。
—小企業でもできる継続的社会貢献事業—

日 時：2010年11月5日（金）18:00開場
18:30～20:00 講演
20:00～21:00 懇親会

場 所：上智大学四谷キャンパス
2号館17階 国際会議場
〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1

主 催：上智大学
共 催：上智大学ソフィア会



聴講者：上智大学在学生、ソフィア会会員、教職員
申込み：事前申込み制
（申込者多数の場合はお断りすることがあります。）
在学生は、LOYOLA「アンケート」から申込み
ソフィア会会員・教職員は、ソフィア会ホームページから申込み
<http://www.sophiakai.gr.jp/>
問合せ：上智学院総務局学院改革推進室 Tel. 03-3238-3161
上智大学ソフィア会事務局 Tel.03-3238-3041

第12回は12月に開催！

基調講演

鬼頭 宏 氏

上智大学経済学部教授
地球環境研究所長

基調講演に引き続き、
パネル・ディスカッション
を予定しています。



日程、演題、パネリストなどは決まりしだい、ソフィア会ホームページ、メールニュースなどでお知らせいたします。